調査票	令和06年度

施設カルテ

施設番号：525　　施設名：別府市朝日大平山地区体育館

施設の概要

所在地	大字鶴見字鶴見940番地の1	運営形態	直営（一部委託を含む）				
所属課	社会教育課	年間運営日数（日）	262.00				
利用圏域	地区	運営時間※1	開館	09:00	閉館	22:00	
コミュニテイ区分	北部	運営人員（人）※2	正職員		任用職員	3.00	
施設用途	スポーツ・レクリエーション系施設		その他				
中分類	スポーツ施設	指定管理者・委託者等					
設置目的	地域住民の健康増進並びに競技力向上の場を提供するとともに、社会体育を推進するため設置。中学校の部活動の場としても利用されている。	防災拠点施設指定	指定なし				
		最寄りの類似施設	施設名		距離（m）		
設置条例	別府市公民館条例	外観					
施設の現況	開設年月日：H9.4.1／主な利用者：市民／用途地域：第一種中高層住居専用地域／標高：182.2／駐車可能台数：33						
建設費（円）	388,296,000						
取得価額等（円）	388,296,000						
補助金額（円）							
減価償却累計額（円）	239,190,336						
老朽化比率	61.60%						
施設概要	危険区域等の有無：噴火（鶴見岳）（伽藍岳）避難所の指定：津波／地震／洪水／高潮						

土地情報

敷地面積（㎡）	2,646.00
所有区分	公有

建物状況

名称	構造	階数	建築面積（㎡）	延床面積（㎡）	建築年月日	法定耐用年数	老朽化状況※3	新耐震基準※4	耐震化状況	バリアフリー状況
別府市朝日大平山地区体育館	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	2		1,759.12	1997/03/25(築28年)	47	老朽化対策の検討が必要	○		全て対応してる

スペース構成の状況

名称	利用料収入（円/年）	延床面積(㎡)	年間利用者数（人/年）	利用目的別 利用者内訳（人/年）					利用状況	稼働率(%)	備考
				主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			
会議室	34,141	16.80	982					982	目的使用	8.50	291/3406
体育館	1,761,191	768.00	14,359					14,359	目的使用	40.60	2267/6812

※1：24時間の場合は0:00～23:59と表記している

※2：業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している

※3：稼働年数が耐用年数の
1/3未満　：問題なし
1/3以上2/3未満：老朽化対策の検討が必要
2/3以上　：老朽化が進行している

※4：1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

調査票	令和06年度

施設カルテ

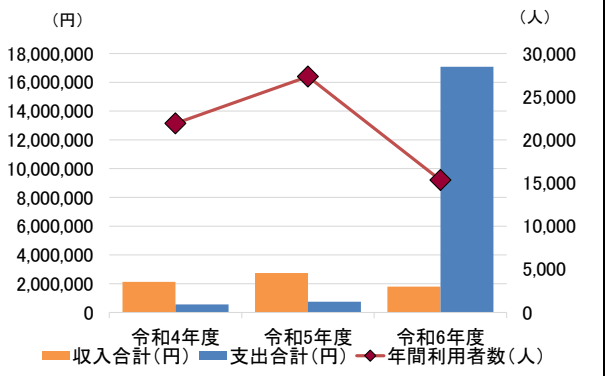
施設番号：525　　施設名：別府市朝日大平山地区体育館

収入の状況	項目		令和4年度（2022）	令和5年度（2023）	令和6年度（2024）
	収入	施設使用料収入	2,123,300	2,746,215	1,795,332
		財産貸付料収入・目的外使用料収入	0	0	0
		負担金	0	0	0
		その他の収入	0	0	0
	収入合計（円）		2,123,300	2,746,215	1,795,332

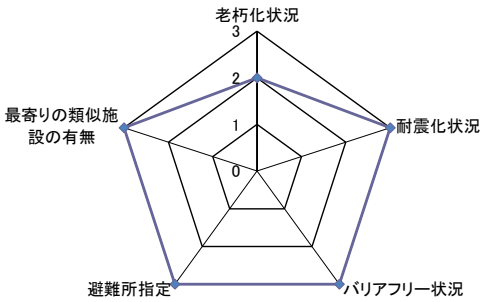
利用状況	項目	令和4年度（2022）	令和5年度（2023）	令和6年度（2024）
	利用者	21,897	27,331	15,341
	年間利用者数（人）	21,897	27,331	15,341

支出の状況			令和4年度（2022）	令和5年度（2023）	令和6年度（2024）
	直営_人に係る支出	人件費	0	0	0
	直営_施設に係る支出	光熱水費	0	0	1,390,046
		工事請負費・修繕料	560,264	752,455	15,694,800
		土地・建物の賃借料	0	0	0
		土地・建物以外のリース料	0	0	0
		施設・設備管理委託料	0	0	0
		施設に係る_その他	0	0	0
	直営_事業運営に係る支出	事業委託費	0	0	0
		事業物件費（需用費・役務費等）	0	0	0
		事業運営に係る_その他	0	0	0
	指定管理料	指定管理料	0	0	0
	支出合計（円）		560,264	752,455	17,084,846
	利用者1人あたりのコスト（円/人）		26	28	1,114
	1㎡あたりのコスト（円/㎡）		318	428	9,712
	稼働日あたりのコスト（円/日）		1,565	2,096	65,209
	支出に対する収入の割合		378.98%	364.97%	10.51%
	減価償却費（円）		8,542,512	8,542,512	8,542,512
	減価償却費を含む支出合計（円）		9,102,776	9,294,967	25,627,358
	減価償却費を含む支出に対する収入の割合		23.33%	29.55%	7.01%

収支と利用者数の推移



レーダーチャート



老朽化状況についての判断方法	建物状況の老朽化状況により点数の決定を行い、 平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『問題なし：3点』 『老朽化対策の検討が必要：2点』 『老朽化が進行している：1点』 『未登録：0点』
耐震化状況についての判断方法	新耐震基準が「○」の場合は3点とし、 それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『耐震化状況　実施済：3点』 『耐震化対策中：2点』 『耐震化対策が必要：1点』 『未登録：0点』
バリアフリー状況についての判断方法	建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、 平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『全対応：3点』 『一部対応：2点』 『未対応：1点』 『未登録：0点』
避難所指定についての判断方法	避難所指定の建物がある場合は3点とし、 ない場合は1点とする。
最寄りの類似施設の有無についての判断方法	最寄りの類似施設がない場合は3点とし、 ある場合は1点とする。